

共生学系研究倫理委員会からのお知らせ
Research Ethics Committee of Kyosei Studies,
Graduate School of Human Sciences, Osaka University

(1) 研究倫理とは

研究者は、良心と信念に従って、自らの責任で研究を遂行し、不当な圧力により研究成果の客観性を歪めることがあってはならない。研究者は、生命の尊厳及び個人の尊厳を重んじ、基本的人権を尊重することが求められている。また、研究対象者に害を及ぼさないこと、国際的に認められた規範や国内の法令や告示などを遵守することなどが求められている。

そのような観点から、大阪大学大学院人間科学研究科では人や生命体などを対象とした研究は、原則として研究倫理委員会の審査を受ける。

(2) 共生学系研究倫理委員会

共生学系の発足に伴い、2016年4月に設置された。

2021年度の倫理委員会メンバーは以下の通りである。

委員長：千葉 泉（未来共生学）

委員：稲場 圭信（未来共生学）

モハーチ ゲルゲイ（グローバル共生学）

宮前 良平（未来共生学）

小川 未空（グローバル共生学）

(3) 研究倫理審査申請書と提出の方法

- 提出資料：①共生学系・研究倫理審査申請書、②研究倫理チェックリスト申請書
- 締切：毎月15日30日を締め切りとします（8月は開催しませんのでご注意ください）
- 提出先：

共生学系倫理申請（および同意書等）投稿先

<https://forms.gle/oAsb5wTwmFnUjHLZA>

新型コロナウイルス学外(学内)研究申請書投稿先

<https://forms.gle/yZEqHSb1kVgC1bmU9>

<注意>

1. 調査実施の1か月以上前に提出するようにしてください。
2. 研究計画書は提出前に指導教員のチェックを必ず受けてください。
3. 2016年度から、人間科学研究科の「研究倫理チェックリスト」が追加されています。
4. 研究計画書の欄は、自由に拡大して記入していただいて結構です。
5. エクセルファイルの「倫理申請セルフチェックシート」を必ず参照してください。

6. 研究計画書「5. 調査で収集した情報、データの保管について」には、調査で得られた情報やデータの保管方法と、研究終了後 10 年間保管するという旨と明記してください。記入例を参考に、自身の研究内容に合わせて記載ください。

※ 調査で得られた情報やデータについて、10 年間の保管が推奨されています。

日本学術振興会「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」

<https://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf>

以上